



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 株式会社あかつき本社
 コード番号 8737 URL <http://www.akatsuki-fg.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島根 秀明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役グループ財務部長 (氏名) 川中 雅浩
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-6821-0606

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	16,219	399.3	6,590	157.9	1,408		1,738	302.0	1,594	602.9
29年3月期第3四半期	3,248	22.6	2,554	30.1	445		432	15.9	226	

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,166百万円 (17.1%) 29年3月期第3四半期 995百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	90.44	81.72
29年3月期第3四半期	15.14	14.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	52,485	11,519	19.2	508.63
29年3月期	27,868	9,027	28.2	517.26

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 10,072百万円 29年3月期 7,870百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		4.00		4.00	8.00
30年3月期		10.00			
30年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	22,000	410.2	1,400		1,600	279.4	1,450	506.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 4 社 (社名) 合同会社かさい、株式会社
トータルエステート、株式会
社トータルテック、株式会社
トータルエステートホールディ
ングス、 除外 1 社 (社名) 株式会社トータルエステート
ホールディングス

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	21,224,482 株	29年3月期	16,424,075 株
30年3月期3Q	1,420,473 株	29年3月期	1,209,054 株
30年3月期3Q	17,631,729 株	29年3月期3Q	14,979,879 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、ESOP信託口及びBBT信託口が所有している当社株式を含めております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 株式会社あかつき本社
 コード番号 8737 URL <http://www.akatsuki-fg.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島根 秀明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役グループ財務部長 (氏名) 川中 雅浩
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-6821-0606

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	16,219	399.3	6,590	157.9	1,408		1,738	302.0	1,594	602.9
29年3月期第3四半期	3,248	22.6	2,554	30.1	445		432	15.9	226	

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,166百万円 (17.1%) 29年3月期第3四半期 995百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
30年3月期第3四半期	90.44	81.72
29年3月期第3四半期	15.14	14.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
30年3月期第3四半期	52,485	11,519	19.2	508.63
29年3月期	27,868	9,027	28.2	517.26

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 10,072百万円 29年3月期 7,870百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期		4.00		4.00	8.00
30年3月期		10.00			
30年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	22,000	410.2	1,400		1,600	279.4	1,450	506.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 4 社 (社名) 合同会社かさい、株式会社
トータルエステート、株式会
社トータルテック、株式会社
トータルエステートホールディ
ングス、 除外 1 社 (社名) 株式会社トータルエステート
ホールディングス

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	21,224,482 株	29年3月期	16,424,075 株
30年3月期3Q	1,420,473 株	29年3月期	1,209,054 株
30年3月期3Q	17,631,729 株	29年3月期3Q	14,979,879 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、ESOP信託口及びBBT信託口が所有している当社株式を含めております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年12月31日まで）において、当社グループは以下のよう取り組みを行ってまいりました。

証券関連事業では、あかつき証券㈱においては、新規顧客の拡大を図るべく、当社の会社説明会と合同で株式セミナーを実施いたしました。また、金融商品仲介業者との関係強化による預り資産の拡大を目指し、法人部門の人員を増強いたしました。さらに、投資一任契約の媒介業務の業務を始めるため、関東財務局に投資助言・代理業の登録及び日本投資顧問業協会に加入いたしました。

不動産関連事業では、当社において、法人向け不動産コンサルティングによる収益拡大を図りました。㈱トータルエステートにおいては、主力事業である中古マンションのリノベーション事業が順調に推移しました。また、同社の資産ポートフォリオの入れ替えに伴う有形固定資産の売却も業績向上に寄与しました。EWアセットマネジメント㈱においては、同社の運営するヘルスケアファンドにおいて、東京都江戸川区西葛西及び神奈川県横須賀市の両市で有料老人ホーム建設プロジェクトに着手しました。また、埼玉県川越市及び兵庫県神戸市に建設中の有料老人ホームが完成し、運営を開始いたしました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の営業収益は16,219百万円（前年同四半期比399.3%増）、営業利益は1,408百万円（前年同四半期は445百万円の営業損失）、経常利益は1,738百万円（前年同四半期比302.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,594百万円（前年同四半期比602.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ24,616百万円増加し52,485百万円となりました。これは主に、現金・預金が3,020百万円、販売用不動産が18,431百万円、建物及び構築物が1,827百万円、のれんが2,285百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ22,125百万円増加し40,965百万円となりました。これは主に、短期借入金が12,501百万円、長期借入金が6,174百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,491百万円増加し、11,519百万円となりました。これは主に、資本金が722百万円、資本剰余金が660百万円、利益剰余金が1,199百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績については、証券関連事業、不動産関連事業ともに堅調に推移していることから、平成30年3月期通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日（平成30年2月13日）公表いたしました「平成30年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	6,628,175	9,648,643
預託金	5,500,000	5,800,000
トレーディング商品	1,014,984	1,768,500
信用取引資産	5,752,748	4,486,206
信用取引貸付金	5,614,559	4,343,248
信用取引借証券担保金	138,188	142,958
差入保証金	259,585	328,617
販売用不動産	508,280	18,939,874
その他	1,386,379	943,277
流動資産計	21,050,153	41,915,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,120,064	3,948,017
土地	1,735,141	2,290,448
建設仮勘定	798,898	332,632
その他	58,811	197,028
有形固定資産合計	4,712,916	6,768,127
無形固定資産		
のれん	34,348	2,319,369
その他	160,842	236,145
無形固定資産合計	195,191	2,555,515
投資その他の資産		
投資有価証券	964,792	365,378
その他	1,176,653	1,112,203
貸倒引当金	△231,606	△231,246
投資その他の資産合計	1,909,839	1,246,336
固定資産計	6,817,946	10,569,978
資産合計	27,868,100	52,485,097

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	52,088	—
約定見返勘定	779,308	1,475,981
信用取引負債	4,218,459	1,395,902
信用取引借入金	3,957,706	1,202,862
信用取引貸証券受入金	260,753	193,039
預り金	4,967,096	6,840,393
受入保証金	592,156	345,383
短期社債	4,000,000	4,010,800
短期借入金	350,000	12,851,284
1年内返済予定の長期借入金	—	341,076
ノンリコース1年内返済予定長期借入金	56,820	94,220
未払法人税等	445	415,096
その他	328,625	1,582,070
流動負債計	15,345,000	29,352,208
固定負債		
社債	—	1,000,000
ノンリコース社債	100,000	100,000
長期借入金	—	6,174,994
ノンリコース長期借入金	2,580,480	3,231,340
退職給付に係る負債	200,053	216,723
役員株式給付引当金	186,297	351,812
その他	409,107	519,363
固定負債計	3,475,938	11,594,233
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	19,288	19,288
特別法上の準備金計	19,288	19,288
負債合計	18,840,227	40,965,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,574,577	4,296,745
新株式申込証拠金	—	19,854
資本剰余金	1,854,670	2,514,728
利益剰余金	2,731,889	3,931,583
自己株式	△685,420	△677,323
株主資本合計	7,475,716	10,085,587
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	387,672	△597
為替換算調整勘定	6,755	7,811
その他の包括利益累計額合計	394,428	7,214
新株予約権	2,668	22,513
非支配株主持分	1,155,059	1,404,051
純資産合計	9,027,872	11,519,367
負債・純資産合計	27,868,100	52,485,097

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業収益		
受入手数料	1,143,309	1,610,482
トレーディング損益	774,852	1,156,484
金融収益	57,892	78,339
不動産事業売上高	1,254,820	13,373,354
その他	17,687	1,161
営業収益計	3,248,563	16,219,822
金融費用	14,861	48,420
売上原価		
不動産事業売上原価	677,577	9,581,334
その他	1,130	—
売上原価合計	678,708	9,581,334
純営業収益	2,554,993	6,590,067
販売費及び一般管理費		
取引関係費	18,451	19,119
人件費	1,625,092	2,440,352
不動産関係費	208,204	262,407
事務費	291,792	377,271
減価償却費	73,148	98,993
租税公課	82,365	293,488
販売手数料	—	440,364
その他	701,813	1,249,321
販売費及び一般管理費合計	3,000,868	5,181,318
営業利益又は営業損失(△)	△445,874	1,408,748
営業外収益		
受取利息	1,636	203,275
投資有価証券売却益	—	390,512
持分法による投資利益	932,133	263
投資事業組合運用益	32,476	—
その他	44,935	49,276
営業外収益合計	1,011,181	643,327
営業外費用		
支払利息	68,082	235,086
支払手数料	36,000	56,946
社債発行費	5,580	8,333
その他	23,258	13,343
営業外費用合計	132,920	313,709
経常利益	432,385	1,738,366
特別利益		
固定資産売却益	—	258,622
関係会社株式売却益	943,696	—
負ののれん発生益	8,531	—
その他	6,839	—
特別利益合計	959,067	258,622
特別損失		
関係会社清算損	118,674	—
新株予約権償還損	405,900	—
その他	50,498	1,037
特別損失合計	575,073	1,037

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
税金等調整前四半期純利益	816,380	1,995,951
法人税、住民税及び事業税	50,573	423,005
法人税等調整額	18,254	19,567
法人税等合計	68,828	442,573
四半期純利益	747,552	1,553,378
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	520,706	△41,183
親会社株主に帰属する四半期純利益	226,845	1,594,561

（四半期連結包括利益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）
四半期純利益	747,552	1,553,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	247,113	△388,265
持分法適用会社に対する持分相当額	889	1,056
その他の包括利益合計	248,003	△387,209
四半期包括利益	995,555	1,166,168
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	474,848	1,207,348
非支配株主に係る四半期包括利益	520,706	△41,179

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年4月5日開催の取締役会決議に基づき、当社株主に対する新株予約権の無償割当を実施しており、平成29年12月31日現在までに、1,405,912千円の払込が完了しております。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ702,956千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が4,296,745千円、資本剰余金が2,514,728千円となっております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する営業収益	1,993,742	1,254,820	3,248,563	—	3,248,563
セグメント間の内部営業収益又は振替高	89,999	—	89,999	△89,999	—
計	2,083,742	1,254,820	3,338,563	△89,999	3,248,563
セグメント利益又は損失(△)	△108,573	205,919	97,345	△543,220	△445,874

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△543,220千円には、セグメント間取引消去△607,384千円、全社収益497,559千円、全社費用△395,576千円及びのれん償却額△37,818千円が含まれております。なお、全社収益は主にグループ会社からの受取配当金であり、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間において特定目的会社なぎさ、合同会社よすみ及び合同会社みよしを、第2四半期会計期間において匿名組合メトロ、合同会社はまの及び合同会社おうぎを、連結の範囲に含めております。

また、第3四半期連結会計期間において、ウェルス・マネジメント㈱及び同社子会社であるリシェス・マネジメント㈱、㈱ホテルWマネジメント大阪ミナミ及び匿名組合メトロを連結の範囲から除外しております。

これらより、前連結会計年度末に比べ、当第3四半期連結会計期間における「不動産関連事業」セグメントの資産の金額は、2,544,517千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれんの発生益)

第2四半期連結会計期間に、証券関連事業において、株式の取得により中泉証券株式会社を子会社化したことに伴い、8,531千円の負ののれん発生益を計上しておりますが、特別利益のため、報告セグメントには配分しておりません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する営業収益	2,846,467	13,373,354	16,219,822	—	16,219,822
セグメント間の内部営業収益又は振替高	181,666	—	181,666	△181,666	—
計	3,028,134	13,373,354	16,401,489	△181,666	16,219,822
セグメント利益	525,346	1,678,634	2,203,980	△795,231	1,408,748

(注) 1. セグメント利益の調整額△795,231千円には、セグメント間取引消去△181,473千円、全社収益1,350千円、全社費用△607,747円及びのれん償却額△7,360千円が含まれております。なお、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

「不動産関連事業」セグメントにおいて、株式会社トータルエステート、株式会社トータルエステートホールディングス、株式会社トータルテック、及び株式会社トータルエステート住宅販売を新たに連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度末に比べ当第3四半期連結会計期間末の同報告セグメントの資産の金額は、26,352,633千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「不動産関連事業」セグメントにおいて、株式会社トータルエステート、株式会社トータルエステートホールディングス、株式会社トータルテック、及び株式会社トータルエステート住宅販売の株式を取得したことによるのれんが発生しております。当該事象によるのれんの発生額は2,401,542千円であります。